



ひちりき 箏篳でポップス

1. 箏篳（ひちりき）とは…

箏篳は日本の古典音楽・雅楽において主旋律を演奏する管楽器です。近年では古典音楽以外でも使われるようになり、目にする機会も多くなりました。心に響く、深く魅力的な音は、まさに癒しの音楽と言えましょう。プラスチック製で安価に購入できる楽器を使ってこの箏篳を体験してみましょう。難しい楽器ではありますが、気長に付き合っただけのことがコツです。

2. 講座内容

全くの初心者を対象とした講座です。高校生向けの授業とほぼ同じ内容を4回10時間に凝縮して行います。楽器の取り扱いから音の出し方、奏法の基礎を学び、まずは古典曲「越殿楽」を練習します。音を出すことに慣れたらポップスにチャレンジしましょう。「ふるさと」「カントリーロード」「アメイジンググレース」「ヘイジュード」など。講師は本校音楽科教諭で、入門書「箏篳でポップス」（kmp出版）の著者：渡部 聡。

3. 対象、定員

東京都在住、または在勤の方。定員は20名（お申し込み多数の場合は抽選）

4. 日程・時程

2019年10月6日（日）13:00～15:40

10月19日（土）13:00～15:40

10月26日（土）13:00～15:40

11月9日（土）13:00～15:40

4日間、全10時間

5. 会場

東京都立王子総合高等学校 音楽室・和室

〒114-0023 東京都北区滝野川 3-54-7

都営地下鉄三田線「西巣鴨」下車徒歩6分

池袋駅または王子駅より都バス「王40」系統で「滝野川三丁目」下車徒歩3分

6. 受講料および教材費

実費：5,700円（受講料1,000円＋楽器代4,700円）

*楽器をお持ちの方は受講料1,000円のみ

7. 申込方法、期間

東京都ホームページ (<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/buka/shogai/kokaikoza.htm>) からオンライン申込み。もしくは往復はがき（講座名、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号を記入）

お申込受付は **8月19日（月）～8月30日（金）【消印有効】**

<p>〔往信〕</p> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> <p>往信</p> <p>講座実施校の住所 都立〇〇学校 公開講座担当宛</p>	<p>（白紙）</p>
<p>【往信表】</p>	<p>【返信裏】</p>
<p>〔返信〕</p> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> <p>返信</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"><p>返信用はがきの表 には、申し込む方 の郵便番号・住 所・氏名を記入し てください。</p></div>	<p>①希望講座名 ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢・性別 ⑤電話番号</p>
<p>【返信表】</p>	<p>【往信裏】</p>

8. お問い合わせ、お申込み

東京都立王子総合高等学校公開講座「筆箒でポップス」係

〒114-0023 東京都北区滝野川 3-54-7

Tel.03-3576-0602 Fax.03-3576-0615

9. 講師プロフィール

渡部 聡（本校音楽科教諭）

武蔵野音楽大学オルガン科卒業。オルガンを廣野嗣雄、秋元道雄、志村拓生の各氏に、バロック室内楽を千成千徳氏に師事。在学中より西洋古楽器に関心を持ち、チェンバロ、クラヴィコードなど鍵盤楽器のほか、リコーダーやフラウト・トラヴェルソなど管楽器も学習する。都立大泉学園高等学校、都立広尾高等学校、都立国際高等学校、都立豊島高等学校、都立若葉総合高等学校を経て都立王子総合高等学校勤務。コンピュータを使った合唱指導やヴァイオリンを使った革新的な授業を行ってきたが、近年は日本の古楽器・筆箒を学び、これを使ったユニークな授業を展開して注目を集めている。また、一般都民向けに筆箒や歴史的鍵盤楽器をテーマとした公開講座を開き、好評を博している。